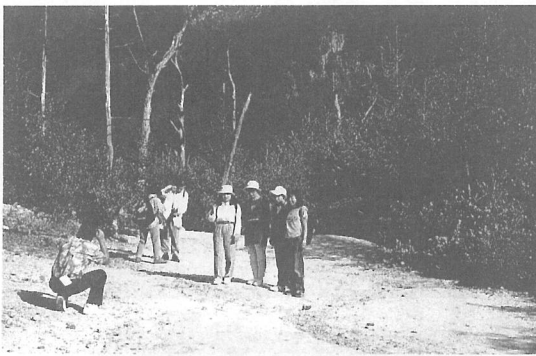




好きなひとが、
できました。

耳をすませば

宮崎 駿プロデュース・脚本・絵コンテ ● 近藤喜文監督作品



上高地の自然に感動の連続 町民ハイキング

8月23日から24日、公民館主催の町民ハイキングが長野県・上高地で行われました。

一行が到着したのは早朝、朝焼けの焼岳、朝もやの大正池に「すてきっ、すばらしいね」と感動したようす。

朝食のあとコバルトブルーの梓川に沿い、アルプスの山なみを見ながら河童橋からスタート。足取りも軽く、ときには歌を口ずさみながら木立のなかの散策を楽しんでいました。

映画鑑賞会 「耳をすませば」を上映

11月11日午後2時・7時（2回上映）
入場無料

物語の主人公・月島雫（しずく）は、いつか自分でも「物語」を書こうと思っている読書好きの中学3年の少女。そんな雫の前に、ひとりの少年が現われた。天沢聖司——雫が図書館で借りる本の読書カードに必ずといって先に名前がある少年。どこからか現われたブタネコのムーンに誘われて出会ったふたり。聖司は、中学校を卒業したらイタリアに渡ってヴァイオリン職人の修業をしようとして決意していた。同級生でありながらすでに将来を決めている聖司の出現に、雫は進路も、将来も、自分の才能にも自信を失いかけてしまう。そして、雫は受験勉強を放棄し、突如、一心不乱に「物語」を書き出した——。

この映画は、中学生の少女と少年の夢多き出合いを描く感動のラブストーリー。

純粹に人に憧れ、人を愛することのできる大切さ、素晴らしさを何のてらいもなく描いたものです。ラストには衝撃的ともいえる感動のシーンが用意されています。ご期待ください。

途中明神池を見学。明神岳の岸壁の下、針葉樹林に囲まれた池は神秘的な雰囲気でおしどりやイワナが生息、またまた「きれいね」の連続。早速、池を背に記念撮影——パチリ。

明神池からは梓川の流れて沿って河童橋へ、3時間のコースを歩いた参加者は、上高地の自然に大満足、すっかり溶け込んでいました。

2時間の自由時間では、みやげを買ったり、大正池や田代池方面に足をのばしたりと、それぞれが自然を満喫。

バスの中でも上高地の話して持ちきり、「また来ようね」と次回を楽しみにする人も。好天に恵まれ和気あいあいの2日間でした。

今回は、あなたも大自然の中に身を置いてみませんか。